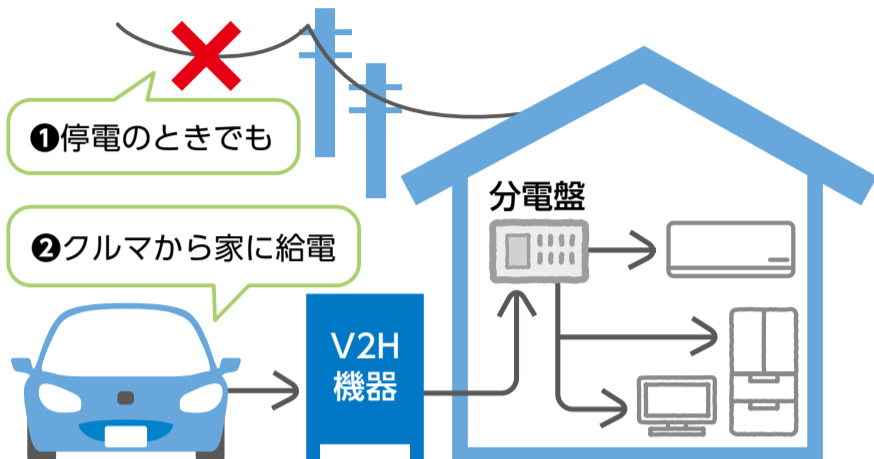


## 電気自動車(EV)の活用方法

電気自動車のバッテリーに蓄えた電気は、家庭用電源や外出先の電源としても活用できます。

### V2H(ビークル・トゥ・ホーム)

V2H対応の電気自動車は、専用の給電器を使用して、家庭用電源や停電時の非常用電源として利用できます。夜間に電気自動車へ充電した電気を日中に使用すれば、電気代の節約にもなります。



### アウトドア利用

キャンプなどの外出先で電気を使用できるコンセントを装備した車種もあります。

#### 市もイベントで活用しています

昨年11月に伊勢原協同病院駐車場で開催した「ストップ温暖化展」の電力は、すべて電気自動車から供給しました。



※専用の外部給電器を使用しています。

### 停電対策

車種によっては、一般家庭の2～4日分の電力が賅えます。昨年の台風第15号の大規模停電では、電気自動車が復旧に活躍した地域もあります。

#### 日産と災害時協定を締結しました

市は令和2年2月12日、日産自動車株式会社並びに日産の神奈川県内販売会社3社と「災害時における電気自動車からの電力供給の協力に関する協定」を締結しました。

災害時に車両を貸与され、避難所での非常用電源として活用します。



専用の外部給電器を使用して、電化製品の使用やスマートフォンの充電ができます。

## 「COOL CHOICE」に賛同をお願いします



「COOL CHOICE(クールチョイス)」とは、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、地球温暖化対策のための「賢い選択」を促す国民運動です。

市は、「COOL CHOICE」への参加を表明する賛同を広く呼びかけています。皆様の積極的なご参加をお願いします。



### 賛同方法

#### ①専用フォームから

右のQRコードを読みとり、ご入力ください。



市ホームページ  
賛同登録フォーム

#### ②郵送またはファックス

市ホームページから賛同用紙をダウンロードし、ご提出ください。

※賛同用紙は市ホームページ「くらしのガイド」→「環境・衛生・ごみ」から入手できます。

## EVの充電、FCVの燃料補給はどこでできるの？

### ■電気自動車(EV)充電スポット

電気自動車の充電スポット数は、全国で約1万8千カ所以上。高速道路のサービスエリアや道の駅のほか、ショッピングモール・コンビニなどにも多く設置されています。市内には、自動車販売店など、14カ所\*の充電スポットがあります。

※令和2年10月1日時点

#### ■市営の急速充電スポットもあります

市営大山第二駐車場内  
設置場所:伊勢原市大山541-2  
利用時間:24時間(年中無休)  
充電料金:有料  
充電条件:充電時間1回30分まで



### ■水素ステーション

燃料電池自動車(FCV)の燃料が補給できる「移動式」水素ステーションがあります。

#### ■伊勢原岡崎水素ステーション(移動式)

所在地:伊勢原市岡崎4858-6  
営業日:月曜日、水曜日の午後2時半～4時半  
事業者:(株)ENEOS水素サプライ & サービス  
問合せ:080-1254-3704



※悪天候などにより、営業を中止する場合があります。来店前に電話でご確認ください。

## エコカーでも エコドライブを心がけよう

～エコドライブの達人・淵上さんに聞きました～

### Q エコドライブって何ですか？

燃料消費量やCO<sub>2</sub>排出量を減らす、地球温暖化防止につながる「運転技術」や「心がけ」のことです。エコドライブは、地球にやさしいだけでなく、安全運転にもなります。



エコドライブの達人  
日産車体株式会社  
淵上夏次さん

### Q エコカーに乗ってれば、エコドライブは必要ありませんか？

いいえ。燃費が良いエコカーこそ、エコドライブが必要です。

エコドライブをする事で、エコカー本来の実力が発揮されます。全ての車で、エコドライブを実践することをおすすめします。

### Q エコドライブのポイントを教えてください

次の3つのポイントを意識すると、燃費が良くなります。

- 穏やかな発進  
発進するときは、5秒で20km/時を目安にふんわりとアクセルを踏みましょう。
- 先の状況をよく見て、加速・減速の少ない走行  
走行中は、速度を一定にしつつ、アクセルの踏み方も一定にしましょう。車間距離があると、さらに良いですね。
- 減速時は早めにアクセルを戻す  
信号や標識で停止することが分かったら、早めにアクセルを戻しましょう。ブレーキ操作が低減し、エネルギーロスが減ります。